

# 日本にほこる日高山脈



## 日高山脈って？



日高山脈（ひだかさんみゃく）は、北海道の中央南部にある唯一の山脈で、十勝に住む人々にとって、昔から親しみのある山脈となっています。

農業を営む人は、日高山脈の様子から作業の日程や雨・雪が降る時期を予想して仕事をしていました。

そんな日高山脈が令和6年夏ごろに**国定公園（こくていこうえん）**から**国立公園（こくりつこうえん）**に変わる予定です。

日高山脈のことを知しましょう！

別名＝北海道の背骨

長さ＝南北約140km

十勝は、山が氷や水でけずられた地形が平地から見える北海道内唯一の地域で、日高山脈を見たときに、中札内村からは、山頂付近のスプーンで取ったような地形「カール」がきれいに見えます。

他にも、山頂部分がのこぎり状の地形を「アレート」、鋭くとがっている地形を「ホルン」を見られます。

日高山脈をよく観察してみましょう！！

☆日高山脈豆知識☆

実は日高山脈は、えりも岬までではなく、さらにその下の海まで続いています！

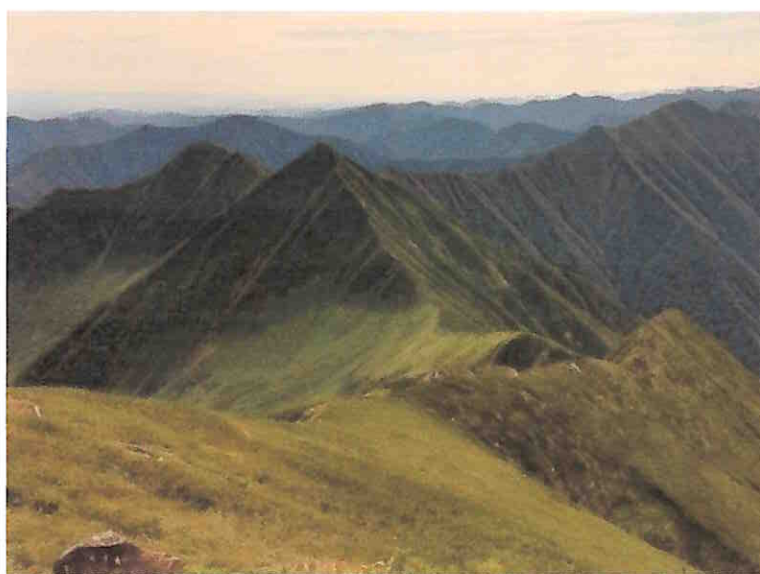
※写真提供 環境省



カール



アレート



ホルン

## 日高山脈のめずらしい動植物



日高山脈には手つかずの自然が多いため、めずらしい植物や動物を観ることができます。その中の一部を紹介します。

○動物～珍しい動物など多くの野生動物の生息しています。

- ・森林生き物で一番強い種類の大型の鳥  
シマフクロウ、クマゲラ、エゾライチョウ、クマタカ、ヨタカなど
- ・広い範囲で活動している種  
ヒグマやクマゲラなど
- ・氷河期からほとんど変わらない種  
ナキウサギ
- ・アポイ岳のみに生息しているチョウ  
ヒメチャマダラセセリ
- ・独自の進化を遂げた分類群  
地表にいる昆虫、ゴミムシ類

○植物～北海道で確認されている種類の約6割がいると考えられています。

・日高山脈の特徴的な土と寒さなどの環境で、そこにしか生育していない植物を「固有種」といいます。

アポイ岳あたりの固有種～ヒダカソウ、エゾコウゾリナ、アポイマンテマ、サマニオトギリなど

日高山脈の固有種～エゾトウウチソウ、ヒダカハナシノブ、アポイタヌキラン、カムイコザクラ、など

## 国立公園と国立公園の違いって？

### ○国立公園

全国で34カ所あり、国の面積の約5.8%です。(約220万ヘクタール)

### ○国定

全国で58カ所あり、国土面積の4.0%です。(約150万ヘクタール)

### 「国立公園」と「国定公園」は何が違うの？

#### ○国定公園

自然公園法に基づいて環境大臣が指定して、**管理・保護は都道府県**が行い、必ず、自然豊かな景色が指定されているわけではありません。

#### ○国立公園

自然公園法に基づいて環境大臣が指定して、**管理・保護は国である環境省**が行い、中には**世界遺産**として登録されている場所もあります。

#### ○世界遺産

自然遺産：屋久島、知床、小笠原

文化遺産：瀬戸内海（厳島神社）、日光（日光の社寺）、

吉野熊野（紀伊山地の霊場と参詣道）、富士箱根伊豆（富士山）

	国立公園	国定公園
定義	我が国の風景を代表するに足りる傑出した自然の風景地	国立公園に準ずる優れた自然の風景地
面積	原則3万ha以上 景観核心地域2千ha以上等	原則1万ha以上 景観核心地域1千ha以上等
指定	環境大臣が指定	環境大臣が関係都道府県の申出により指定
管理官庁	環境省	都道府県
法規制	自然公園法により同じ規制がかかる。	

## 国立公園化にむけた中札内村での動き



### 日高山脈国立公園化 PR 事業実行委員会

多くの村民の方に日高山脈に関心を持ってもらい、その魅力を知ってもらうことで日高山脈の国立公園化を盛り上げるために設立しました。

村内の飲食店や農家さん、主婦など色んな方が参加し、

令和3年は9名、令和4年度は15名、令和5年度は16名で活動していました。

### 《とりくみの例》

令和3年度

9月 イベント参加者配布用オリジナル缶バッジ制作

※中札内村在住の画家、中西千尋氏のデッサン、絵画提供のご協力により完成

1月 ア이스キャンドルによる日高山脈制作（約1,000個）

3月 日高山脈カレンダー作成

※公募した写真で令和4年度カレンダーを作成

令和4年度

4月 イベント参加者配布用オリジナル木べら制作

※中札内高等養護学校の協力

1月 ア이스キャンドルによる日高山脈制作（約1,500個）

令和5年度

9月 札内川園地キャンプ

1月 北大山岳部とイグルー作成

1月 ア이스キャンドルによる日高山脈制作（約1,500個）

## 山の上から見た景色

日高山脈はベテランの登山家でも難しいとされています。

そんな中、「北海道大学山岳部」がとってきた動画が、YouTubeにアップされているので、見てみましょう！

[観光協会日高山脈特設ページ](#)

[北大山岳部×日高山脈 登頂シリーズ](#)